



Orange Lounge 2004A
Retro Cheap Electric Piano
Owner's Manual
2004.05.06 (Version 1.0.0)

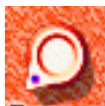
By STARRFISH Lab.

<http://homepage.mac.com/moogcookbook/STARRFISH/>



インストール方法

「OrangeLounge.dll」を、お使いのVSTホストアプリケーションのVSTプラグインのフォルダに入れてください（例 VstPluginsフォルダなど）



このVSTiは一体？

レトロチープなエレクトリックピアノのVSTiです。
21世紀初頭の昨今、（作者としては）レトロチープが最重要キーワード。これこそまさにこれからのエレピのスタンダードの大本命...などとガラにもなく大風呂敷を広げようかと思いつつ迷いつつやっぱりやめちゃいますが、要は、RhodesやWurlitzerなどのレトロなエレピに、PSGなどのチップ音源のチープなエッセンスをすこしだけ混ぜたようなそんなイメージでつくった気がするエレピです。市販品などと比較すると、音もルックスも機能もあまりに質素なVSTiですが、少しでもご活用いただけましたら幸いです。



コントロールに関して

各ツマミにはコントロールチェンジナンバー（CC#）がアサイン済みです。外付けのMIDIコントローラーのツマミなどで演奏中にコントロールしたり、シーケンサーにコントロールチェンジを連続的に打ち込んで音色に動的な変化をつけることができます。各ツマミのCC#に関しましては、添付のGIFファイルをご覧ください。



エフェクトに関して

ノンエフェクトのダイレクト音もそれなりにチープで味わい深く鳴るかもしれませんが、しかし、エレピにつきものの、コーラスやリバーブは搭載しておりませんので、それぞれ、お気に入りのエフェクトプラグインなどをかけて音出しすることを、強くおすすめします。

また、本体に搭載のディレイは、あくまでオマケです。オマケだけあって、クラシカルな田舎の結婚式でもらう引き出物のようにとてつもなく無駄に重いので、「重くて再生中にノイズが...」という方は、ディレイを切ってみてください（ディレイの一番左のツマミを左にいっぱいまで回すと切れます）外部に別のディレイプラグインを接続したほうが断然軽いです。

また、音量が大きすぎるとクリッピングしますのでなんか音割れてるかも...、と思ったら、画面いちばん左のツマミのメインボリュームを歪まないレベルまで下げてみてください。

チープな割に、全体的にかなり重いのですが（申し訳ありません）、時間がとれたら、次期バージョンで軽量化したいと思っています。（Pentium2だとそうでもないのですが、Celeronだととっても重いです...）



作者よりメッセージ

ご覧の通り、チープで質素な音のエレビです。
エフェクトをかけたり、イコライジングしたり、フィルターを通したりして、
好みの音にしてお使いいただけたら幸いです。
もちろん無料のフリーウェアですので
演奏、打ち込み、レコーディング、ライブなどに
すこしでもご活用いただけましたらそれだけで胸がいっぱいです。
ダウンロード本当にありがとうございました。
Thank you.

追伸

あまりいいとは思いますが、このOrangeLounge2004Aを、
ものすごく気に入ってしかたがなくなってしまったような
ニッチでマイノリティーで少数派の素敵で輝いているあなた、
もしそういう方がおられましたら、このプラグインを使用して作った曲などを、
作者に聴かせても、決してなんの金品の見返りもないことは、暗黙の了解ですが、
しかし、もしも、お聴かせいただけたら、作者、もう大喜びで夜も眠れなくなってしまいます。
...えー、平たく言うと、気が向いたらOrangeLoungeを使った曲きかせてください！、
ってことです...ダラダラと長文すみません...

さらに追伸（蛇足）

OrangeLoungeの画面の鍵盤はクリックしても音が出ません。
指が疲れるだけで、無駄なカロリーを消費して、体内のビタミンCが破壊され、
微弱なストレスを溜めることになりかねないので、決してクリックしないようにしてください。
もうすでに無意識にクリックして「なんだよ、ただの絵かよ！だまされた！」と思った方、
あなたは正直者でいい人ですがすこし騙されやすい性格かもしれません。
...などと、最後の最後に1ネタつまらないことを書いてしまいました、すいません（笑）
ほんとにクリックしてしまった後に、このマニュアルを読んだ方、
ニヤリとしていただけたら幸いです（笑）

2004.05.06 04:14

STARRFISH Lab.

moogcookbook@mac.com

<http://homepage.mac.com/moogcookbook/STARRFISH/>

OrangeLounge2004Aの
デモソングについて (DemoSong1.mp3)

デモソング
「Feel The OrangeLounge !」

アーティスト
Amazon Assembled Acoustics (A.A.A.)

コピーライト
(c) 2004 , Amazon Assembled Acoustics , All Rights Reserved.

コメント
曲中の、エレピの音色はOrangeLounge2004Aのプリセットのみで作成。
使用プリセットは
「OrangeWetMetalic」「Childhood Dream」「Drumnbassy Bass」
の3つを、別々のVSTiとして立ち上げて使用。
外部エフェクトはディレイのみ。
ディレイはCubase付属のものを利用しています。
このデモソングを作成した、
Amazon Assemble Acoustics(A.A.A.)とコンタクトを取りたい方は
moogcookbook@mac.comまで。

about "DemoSong1.mp3"

Title
"Feel The OrangeLounge ! "

Artist
Amazon Assembled Acoustics (A.A.A.)

Copyright Notice
(c) Amazon Assembled Acoustics , All Rights Reserved.

Comments
This song is constructed by preset tones of OrangeLounge2004A.
The preset is...
"OrangeWetMetalic" "Childhood Dream" "Drumnbassy Bass"

If you want to contact to "Amazon Assembled Acoustics (A.A.A.)",
Please E-mail to moogcookbook@mac.com .